

CONTENTS

未来への志（パーパス）	01
大東建託グループの大切な考え方	04
価値創造プロセス	05
トップメッセージ	07
行動指針	13
価値創造ストーリー	15
大東建託のグループ体の事業活動	15
価値創造の源泉である6つの資本	17
認識する社会課題（リスクと機会）	19
価値を生み出してきたグループの歴史	21
「大東建託の第1号物件」	
父から受け継いだ賃貸経営を孫の代までつなぎたい。	23
Daito Group VISION 2030	25
中期経営計画	27
01 人的資本経営の推進	31
02 強固なコア事業の確立	35
03 新たな注力分野の取り組み	41
DX戦略	47
財務戦略	49
役員体制	51
コーポレート・ガバナンス	53
リスクマネジメント	61
コンプライアンス	62
会社情報	63

編集方針

本報告書は、大東建託グループの中長期的な価値創造ストーリーと、目指すサステナビリティ経営の姿を、財務・非財務の両面から分かりやすくお伝えすることを目的に発行しています。

「統合報告書2025」では、投資家のみなさまに加えて、大東建託グループの価値創造を担う社員一人ひとりと、そして、当社グループと関わっていただいている幅広いステークホルダーのみなさまが、グループの未来像やこれからの方向性を理解し、共感できる内容を目指し、当社らしさを伝える構成としました。

中期経営計画の進捗については、重点テーマである「3つの柱」を軸に、定量・定性の両面から、実現できていること・できていないことを率直にお伝えすることに努めています。

本報告書が、投資家のみなさまはもちろん、社員やお客様との対話の起点となり、コミュニケーションを促進することで、大東建託グループの持続的な成長と、社会への新たな価値創造へとつながることを目指しています。



大東建託グループの大切な考え方

未来への志（パーパス）

託すをつなぎ、未来をひらく。

当社グループはこれまでオーナー様や入居者様の人生に寄り添い、想いを託され、その託された想いを実現しようと、従業員が一丸となり取り組んできました。

そして、これからも、その想いを次の世代、未来へとつないでいくこと、それが、当社グループの存在価値であると考え「パーパス」を策定しました。

創業以来変わらない想い

私たちは「建築屋」や「不動産屋」として創業したのではない。

企業のあるべき姿は、社会が欲しているものを常に見抜き提供していく「環境適応業」にある。

土地所有者様、入居者様ともに悩みは切実なものがあり、その変化しながら高まりゆくニーズに私たちは応えていかなくてはならない。

[大東建託の経営理念]

我が社は、限りある大地の最有効利用を広範囲に創造し、実践して社会に貢献する。

サステナビリティ基本方針

大東建託グループは、豊かな暮らしを支える企業として、社会の変化を成長の機会と捉え、ステークホルダーのみなさまと共に、事業活動の発展と持続可能な社会の実現を目指します。